

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
中京大学A						浜松大学A					
	名 前	リバウンド			アシスト		名 前	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	藤村 慎吾	4	7	11	8	4	奥田 哲久	0	6	6	3
5	金子 祐太	0	1	1	0	5	鈴木 勇太	1	1	2	0
6	足立 尚隆	1	2	3	0	6	小形 俊介	2	1	3	0
7	河野 裕介					7	藤田 真良	4	0	4	2
8	船津 準平					8	中村 優一	0	0	0	0
9	高田 裕己					9	佐藤 幸志				
10	角谷 直樹	2	2	4	2	10	安藤 弘久				
11	梶木 輝久	1	1	2	0	11	川上 憲一				
12	小柳 龍一	0	2	2	0	12	近藤 崇志				
13	野々村 日希					13	ジョシュア ウィットグレン	5	5	10	1
14	元日田 幸規					14	高村 成寿	4	9	13	0
15	王 昱晨	2	4	6	5	15	篠原 裕輔				
16	春川 真吾					16	小野 善昭	0	0	0	0
17	佐守 祥徳					17	山田 光				
18	中尾 郵					18	渡邊 潤一	1	2	3	1
19	上代 昴太郎					19	鈴木 雄太				
20	辻岡 敦					20	中西 健太				
21	松澤 雄					21	胡 同奎	0	0	0	1
チームリバウンド				14		チームリバウンド				10	

戦 評

第1Q、序盤、浜松大Aはインサイドの要である#13ジョシュアが残り8分で2ファウルを犯し、早々にコートを去る状況で苦しい立ち上がりとなる。その間、中京大Aはリバウンドを確実に取り、#15王がバスケットカウントを決め、更に#12小柳が2本の3Pを決める。浜松大Aは#6小形が得意のアウトサイドシュートで追いつき20 - 20の同点で終える。第2Q、中京大Aは#10角谷がインサイドで活躍する。更に代わって出てきた#6足立が3連続3Pを決めるなど、徹底したアウトサイドのOFを展開。浜松大Aも#13ジョシュアが高さを活かし得点を重ねる。しかし点差は確実に開いていく。

第3Q、中京大A#15王がDFで活躍する。DFリバウンドに加え、浜松大A#13ジョシュアのインサイドでの働きを封じ、浜松大Aの思うようにOFを展開させない。中京大Aは#6足立が良い所で3Pを決めるが、なかなか得点できず、一進一退の攻防が続く。第4Q、中京大は#4藤村が攻守に渡りチームを引っ張る。浜松大Aは中京大Aの激しいDFの前に攻め手が見つからない。中京大Aの得意とする激しいIDFからトランジションの速いOFとアウトサイドシュートの確率のよさが光ったゲームで、中京大Aが第2シード優勝候補筆頭の浜松大Aを下した。

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム					負けチーム						
愛知学泉大学					愛知大学A						
	名 前	リバウンド			アシスト		名 前	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	中坂 智子	1	0	1	1	4	木村 優子	1	5	6	0
5	虎谷 有希美	0	0	0	1	5	伊与田 咲花	2	2	4	0
6	朝倉 真弥	0	1	1	0	6	石川 愛佳	0	0	0	1
7	藤井 麻子	1	0	1	3	7	星 綾				
8	東海 ひとみ	0	0	0	0	8	壁谷 友紀恵	1	2	3	1
9	都築 友美	0	0	0	1	9	柳迫 香奈	1	2	3	0
10	松島 あゆ	0	4	4	2	10	伊藤 絵美	0	0	0	0
11	小林 阿古	0	0	0	0	11	木村 志穂				
12	後藤 香奈	0	1	1	1	12	内藤 愛	3	5	8	2
13	人見 悠加	0	0	0	0	13	岩田 早代				
14	木下 美幸					14	木下 実穂	0	0	0	0
15	本山 娃由子	2	2	4	1	15	小林 真実				
16	野口 祥子	0	1	1	0	16	松尾 聡子	0	0	0	1
17	横山 景子	0	3	3	1	17	富田 恵里				
18	中尾 綾	0	1	1	1	18	大林 友美				
19	杉山 りえ	1	4	5	0	19	山本 紗織				
20	刑部 珠美	0	0	0	1	20					
21						21					
チームリバウンド					2	チームリバウンド					8

戦 評

第1Q序盤、学泉大の先制から始まり、徐々に点を重ねていく。一方愛知大Aは学泉大の激しいDFのプレッシャーで思うようにOFを展開することができず36 - 15で1Qを終了。

第2Qに入っても、学泉大のペースで、#16野口の3Pなどで一気に突き放す。対する愛知大Aも#4木村の3Pや#10伊藤のドライブからのシュートで応戦するが、学泉大のマンツーマンプレスに引っかかり、そこからシュートに持っていかれ、前半を65 - 31で学泉大が大きくリードでして前半終了。

第3Qはお互いアウトサイドシュートの打ち合いになり一歩も譲らない。しかし愛知大Aはミスが重なり3Qを86 - 46で終了。

第4Qは学泉大#6朝倉の3Pで始まり積極的にDFを展開。愛知大Aは最後に#5伊与田が3Pで応戦するも力及ばず113 - 56で学泉大が勝利した。

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
愛知学泉大学						中京大学B					
	名 前	リバウンド			アシスト		名 前	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	三浦 正和	3	7	10	4	4	福井 崇人	0	3	3	1
5	久納 康宏					5	飯村 善行	0	3	3	0
6	廣瀬 史浩	0	2	2	0	6	熊谷 圭祐	0	1	1	0
7	前田 直史	0	4	4	2	7	伊藤 嘉規	1	0	1	0
8	山田 悠太	2	0	2	0	8	奈良崎 雅彦	1	1	2	0
9	沼田 州平					9	岡 慎太郎	1	1	2	0
10	草野 貴紀					10	野坂 基樹				
11	金具 芳樹					11	福田 翔次	2	3	5	0
12	植野 裕之					12	高野 浩彰	0	0	0	0
13	松本 卓					13	大溝 貴広				
14	小林 孝誠	0	1	1	0	14	義原 康太郎				
15	庄司 亮介	7	9	16	1	15	浅野 幹英	0	1	1	0
16	清水 俊平					16	平野 翔平				
17	山下 雄介					17	西原 哲大				
18	徳村 洋和	0	0	0	2	18	向井 翔				
19	沢田 亮太					19	江端 崇文				
20	加藤 正路	1	4	5	5	20	新城 隆宗				
21	藤田 大貴	0	1	1	1	21	長倉 誠一郎				
チームリバウンド				11		チームリバウンド				4	

戦 評
 前半、学泉大は中京大Bの徹底したインサイドのヘルプに#15庄司がミスを連発。流れをつかめない学泉大に対し、中京大Bは#7伊藤が思い切りのいい1on1で点を重ね、チームに勢いをつける。学泉大も3Pのあたっている#21藤田が1人を吐き何とかリードを保ち39 - 31と8点差で前半終了。
 後半に入っても中京大Bの勢いは止まらず#7伊藤の個人技が光り、点差をつめる。学泉大はたまらずタイムアウトで流れを断ち切りたいところだったが、OFリバウンドをことごとく拾われ自分たちのバスケットができない。第4Q終わりになると、ようやく落ち着いてきた学泉大は、辛くも逃げ切り勝利をおさめた。

サブスコア

東海学生バスケットボール連盟

勝ちチーム						負けチーム					
桜花学園大学						静岡大学					
	名 前	リバウンド			アシスト		名 前	リバウンド			アシスト
		OF	DF	TOTAL				OF	DF	TOTAL	
4	菊池 春奈	5	4	9	5	4	山本 佳奈子	3	2	5	2
5	掛田 真希子	0	2	2	4	5	川村 真未	5	2	7	4
6	磯貝 詩帆	1	0	1	0	6	中尾 真理	4	4	8	3
7	名木 洋子					7	石川 玲				
8	樋口 夕花	0	0	0	1	8	鈴木 理恵	0	0	0	0
9	室井 麻希	0	4	4	2	9	黒崎 理沙	0	0	0	0
10	古澤 菜津子					10	井上 華菜子	0	2	2	2
11	水木 佳恵	1	6	7	3	11	堀内 志乃				
12	小松 さやか	2	3	5	0	12	大澤 明奈				
13	福井 麗	0	1	1	1	13	藤井 斉子				
14	吉田 優里	0	0	0	0	14	青木 弘子	3	6	9	1
15	川崎 旭美	0	0	0	0	15	林田 佳納	1	1	2	1
16	黒田 千賀					16	斉藤 裕子				
17	西尾 木の实					17	山本 美緒				
18	王 茜	0	0	0	0	18	永淵 一美				
19	萩森 友紀	1	3	4	0	19	宮田 菜々				
20	山原 麻友美					20	池邊 史歩				
21	川畑 名美子	0	0	0	0	21					
チームリバウンド				4		チームリバウンド				6	

戦 評

桜花大は3 - 2のゾーンDFでスタート。パスカットから速攻を仕掛け得点につなげる。対する静大は# 4山本の3Pで応戦するも、徐々に点差を詰められ28 - 19で第1Q終了。第2Q、桜花大は第1Qと違い、マンツーマンDFでスタート。静大は# 14青木がOFリバウンドをとりシュートを決める。しかし、桜花大にターンオーバーから速攻を仕掛けられ一気に点差を詰められ52 - 32で第2Q終了。第3Q、桜花大は前半の勢いを保ち、相手のターンオーバーから得点を重ねていく。しかし、静大も全員でリバウンドを取り、そこから展開されるOFからシュートを決めて必死に喰らいつき、71 - 48で第3Q終了。第4Q、桜花大はメンバーを大きく変更する。しかし、静大にOFリバウンドを取られ、そこからシュートを決められる。また、センターからのパスを受けた# 4山本、# 10井上の3Pが決まり、一気に点差を縮めるも、あと一歩及ばず85 - 79で桜花大が決勝に駒を進めた。